

甲状腺検査受診者における対象者特性

表1 震災時6～14歳の対象者におけるUNSCEAR推定甲状腺吸収線量(最大値)*1の分類別にみた全受診者*2の対象者特性

	20mGy未満	20-25mGy	25-30mGy	30mGy以上	計
女性, %	48.9	49.1	48.8	49.3	49.0
震災時年齢, 平均値(Q1-Q3)	9.9(8-12)	10.0(8-12)	10.1(8-12)	10.0(8-12)	10.0(8-12)
震災時住所地域					
13市町村	3.7	14.2	14.0	25.6	13.3
方部別(13市町村以外)					
中通り	49.2	85.8	86.0	0.0	54.3
会津	40.4	0.0	0.0	0.0	13.1
浜通り	6.7	0.0	0.0	74.4	19.2
一次検査B/C判定者数, %	1.74	1.58	1.53	1.72	1.65
二次検査受診者数, %(/B・C判定者数)	88.5	91.6	95.1	91.4	91.2
細胞診実施者数, %(/一次検査数)	0.23	0.30	0.30	0.26	0.27
細胞診実施者数, %(/二次検査数)	14.9	20.7	20.8	16.9	17.9
検査年度ごとの受診者数, %					
先行検査の受診年度					
2011年度	3.0	13.8	12.5	22.0	11.9
2012年度	20.8	81.0	83.6	2.6	44.1
2013年度以降	71.1	3.1	1.5	71.2	40.4
検査2回目の受診年度					
検査2回目未受診					
2014年度	11.5	7.1	5.8	11.0	9.1
2015年度以降	23.0	88.8	91.7	20.7	52.5
検査3回目の受診年度					
検査3回目未受診					
2016年度	33.8	30.2	26.7	33.4	31.4
2017年度以降	18.3	66.3	70.8	15.4	40.0
2017年度以降	47.8	3.5	2.6	51.2	28.6
甲状腺がん(疑い含む)数, 人	30	37	17	33	117
受診パターン(1巡目, 2巡目, 3巡目)					
1 OOO	61.6	67.2	71.1	62.9	65.2
2 OOX	22.2	23.8	20.9	22.4	22.4
3 OXO	3.2	1.7	1.3	2.1	2.2
4 OXX	7.9	5.2	4.4	8.5	6.7
5 XOO	1.0	0.6	0.7	1.3	0.9
6 XOX	3.7	1.2	1.4	2.4	2.4
7 XXO	0.4	0.2	0.2	0.4	0.3

*1: UNSCEAR 2013 Report, Annex A, ATTACHMENT C-16, Table C-16.2の推定甲状腺総吸収線量(Total)およびATTACHMENT C-18, Table C-18.5の推定甲状腺総吸収線量(Total dose)を使用。同一の市町村で複数の推定線量が提示されている場合は最大値を使用。各市町村別の被ばく線量を個人に当てはめた上で、被ばく線量を4群に分類。

*2: 震災時県内居住者のうち、先行検査、本格検査(検査2回目)、本格検査(検査3回目)、節目検査(平成4年度生まれ)のいずれかを受診した方を解析対象とした。

表2 震災時15歳以上の対象者におけるUNSCEAR推定甲状腺吸収線量(最大値)^{*1}の分類別にみた全受診者^{*2}の対象者特性

	10mGy未満	10-15mGy	15-20mGy	20mGy以上	計
女性, %	56.1	51.6	52.9	51.1	52.8
震災時年齢, 平均値(Q1-Q3)	16.3(15-17)	16.3(15-17)	16.3(15-17)	16.4(15-17)	16.3(15-17)
震災時住所地域					
13市町村	8.9	18.8	2.9	100.0	17.4
方部別(13市町村以外)					
中通り	33.4	79.6	55.6	0.0	57.2
会津	45.9	1.5	0.0	0.0	7.6
浜通り	11.8	0.0	41.5	0.0	17.8
一次検査B/C判定者数, %	3.60	2.76	2.99	2.48	2.96
二次検査受診者数, %(/B・C判定者数)	89.7	91.1	94.6	91.9	92.3
細胞診実施者数, %(/一次検査数)	0.52	0.65	0.82	0.90	0.72
細胞診実施者数, %(/二次検査数)	16.2	26.0	28.9	39.6	26.3
検査年度ごとの受診者数, %					
先行検査の受診年度					
2011年度	7.3	17.6	2.3	90.6	15.8
2012年度	10.0	65.8	52.8	5.0	47.7
2013年度以降	70.6	12.3	39.5	2.4	30.8
検査2回目の受診年度					
検査2回目未受診	59.8	62.6	54.1	64.4	59.0
2014年度	3.4	24.5	21.3	27.0	20.2
2015年度以降	36.9	13.0	24.7	8.6	20.8
検査3回目の受診年度					
検査3回目未受診	82.7	86.1	83.3	86.1	84.5
2016年度	1.3	7.5	5.8	7.7	5.9
2017年度以降	16.0	6.4	11.0	6.2	9.6
甲状腺がん(疑い含む)数, 人	11	44	37	6	98
受診パターン(1巡目,2巡目,3巡目)					
1 OOO	9.9	9.7	12.3	10.0	10.8
2 OOX	20.7	24.3	29.1	24.0	25.6
3 OXO	3.7	2.9	2.9	3.1	3.1
4 OXX	53.6	58.8	50.2	60.9	54.9
5 XOO	1.3	0.4	0.6	0.4	0.6
6 XOX	8.3	3.0	3.9	1.3	4.0
7 XXO	2.5	0.9	0.9	0.4	1.1

*1: UNSCEAR 2013 Report, Annex A, ATTACHMENT C-16, Table C-16.2の推定甲状腺総吸収線量(Total)およびATTACHMENT C-18, Table C-18.5の推定甲状腺総吸収線量(Total dose)を使用。同一の市町村で複数の推定線量が提示されている場合は最大値を使用。各市町村別の被ばく線量を個人に当てはめた上で、被ばく線量を4群に分類。

*2:震災時県内居住者のうち、先行検査、本格検査(検査2回目)、本格検査(検査3回目)、節目検査(平成4年度生まれ)のいずれかを受診した方を解析対象とした。

表3 震災時6～14歳の対象者におけるUNSCEAR推定甲状腺吸収線量(最大値)^{*1}の分類別にみた本格検査受診者^{*2}の対象者特性(縦断調査^{*3})

	20mGy未満	20-25mGy	25-30mGy	30mGy以上	計
女性, %	49.1	49.5	49.0	49.7	49.3
震災時年齢, 平均値(Q1-Q3)	9.6(8-12)	9.9(8-12)	10.0(8-12)	9.7(8-12)	9.8(8-12)
震災時住所地域					
13市町村	3.5	14.6	13.3	24.9	13.1
方部別(13市町村以外)					
中通り	51.0	85.4	86.7	0.0	55.9
会津	38.9	0.0	0.0	0.0	12.3
浜通り	6.7	0.0	0.0	75.1	18.8
一次検査B/C判定者数, %	1.38	1.29	1.37	1.43	1.37
二次検査受診者数, %(/B・C判定者数)	83.7	82.5	88.3	85.9	84.9
細胞診実施者数, %(/一次検査数)	0.10	0.15	0.16	0.14	0.14
細胞診実施者数, %(/二次検査数)	8.6	13.9	13.5	11.8	11.7
検査年度ごとの受診者数, %					
先行検査の受診年度					
2011年度	2.9	14.3	12.4	22.7	12.2
2012年度	22.6	82.9	86.3	2.7	46.8
2013年度以降	74.5	2.8	1.3	74.7	41.0
検査2回目の受診年度					
検査2回目未受診	3.7	1.8	1.4	2.4	2.4
2014年度	26.2	94.0	96.3	22.7	57.3
2015年度以降	70.1	4.2	2.3	74.9	40.3
検査3回目の受診年度					
検査3回目未受診	25.6	25.7	22.4	25.7	24.9
2016年度	20.8	70.6	75.0	16.8	43.9
2017年度以降	53.6	3.7	2.6	57.5	31.2
甲状腺がん(疑い含む)数, 人	15	22	11	23	71
受診パターン(1巡目, 2巡目, 3巡目)					
1 OOO	70.8	72.5	76.3	72.0	72.6
2 OOX	25.6	25.7	22.4	25.7	24.9
3 OXO	3.7	1.8	1.4	2.4	2.4

*1: UNSCEAR 2013 Report, Annex A, ATTACHMENT C-16, Table C-16.2の推定甲状腺総吸収線量(Total)およびATTACHMENT C-18, Table C-18.5の推定甲状腺総吸収線量(Total dose)を使用。同一の市町村で複数の推定線量が提示されている場合は最大値を使用。各市町村別の被ばく線量を個人に当てはめた上で、被ばく線量を4群に分類。

*2: 本格検査(検査2回目)、本格検査(検査3回目)のいずれか。

*3: 震災時県内居住者のうち、先行検査を受診し、先行検査で悪性・悪性疑いとは判定されなかった方を追跡調査した。このうち、本格検査(検査2回目)、本格検査(検査3回目)、節目検査(平成4年度生まれ)のいずれかを受診した方を解析対象とした。

表4 震災時15歳以上の対象者におけるUNSCEAR推定甲状腺吸収線量(最大値)^{*1}の分類別にみた本格検査受診者^{*2}の対象者特性(縦断調査^{*3})

	10mGy未満	10-15mGy	15-20mGy	20mGy以上	計
女性, %	60.5	55.9	57.0	54.6	56.9
震災時年齢, 平均値(Q1-Q3)	16.3(15-17)	16.3(15-17)	16.3(15-17)	16.3(15-17)	16.3(15-17)
震災時住所地域					
13市町村	10.1	16.2	2.7	100.0	15.6
方部別(13市町村以外)					
中通り	33.0	82.6	53.5	0.0	57.5
会津	44.1	1.2	0.0	0.0	6.3
浜通り	12.7	0.0	43.8	0.0	20.6
一次検査B/C判定者数, %	3.64	2.99	3.05	3.80	3.16
二次検査受診者数, %(/B・C判定者数)	87.8	89.1	88.8	82.1	88.2
細胞診実施者数, %(/一次検査数)	0.19	0.34	0.24	0.41	0.28
細胞診実施者数, %(/二次検査数)	5.8	12.7	8.8	13.0	10.0
検査年度ごとの受診者数, %					
先行検査の受診年度					
2011年度	8.9	15.4	2.2	90.1	14.2
2012年度	10.0	68.8	52.8	6.8	49.6
2013年度以降	81.2	15.8	45.0	3.1	36.1
検査2回目の受診年度					
検査2回目未受診	10.7	8.0	6.6	8.3	7.8
2014年度	9.0	62.7	45.3	70.2	48.6
2015年度以降	80.3	29.4	48.1	21.4	43.6
検査3回目の受診年度					
検査3回目未受診	60.5	65.7	65.7	64.7	64.9
2016年度	3.2	19.5	12.5	19.9	14.4
2017年度以降	36.4	14.8	21.8	15.4	20.7
甲状腺がん(疑い含む)数, 人	3	15	5	2	25
受診パターン(1巡目,2巡目,3巡目)					
1 OOO	28.9	26.3	27.8	27.0	27.3
2 OOX	60.5	65.7	65.7	64.7	64.9
3 OXO	10.7	8.0	6.6	8.3	7.8

*1: UNSCEAR 2013 Report, Annex A, ATTACHMENT C-16, Table C-16.2の推定甲状腺総吸収線量(Total)およびATTACHMENT C-18, Table C-18.5の推定甲状腺総吸収線量(Total dose)を使用。同一の市町村で複数の推定線量が提示されている場合は最大値を使用。各市町村別の被ばく線量を個人に当てはめた上で、被ばく線量を4群に分類。

*2:本格検査(検査2回目)、本格検査(検査3回目)のいずれか。

*3:震災時県内居住者のうち、先行検査を受診し、先行検査で悪性・悪性疑いとは判定されなかった方を追跡調査した。このうち、本格検査(検査2回目)、本格検査(検査3回目)、節目検査(平成4年度生まれ)のいずれかを受診した方を解析対象とした。